



2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年1月30日

上場会社名 日本精化株式会社

上場取引所 東

コード番号 4362 URL <http://www.nipponseika.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 矢野 進

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 河嶋 篤

TEL 06-6231-4781

四半期報告書提出予定日 2019年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	21,163	3.0	2,467	12.1	2,747	16.7	1,802	12.7
2018年3月期第3四半期	20,549	10.5	2,202	25.2	2,354	21.3	1,598	19.2

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 1,122百万円 (69.2%) 2018年3月期第3四半期 3,649百万円 (76.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	75.88	
2018年3月期第3四半期	67.31	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	46,266	36,868	78.2
2018年3月期	45,851	36,449	77.9

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 36,163百万円 2018年3月期 35,732百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		11.50		16.50	28.00
2019年3月期		12.00			
2019年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2018年3月期期末配当金の内訳 普通配当 11円50銭 記念配当 5円00銭

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	1.5	2,950	7.3	3,150	8.5	2,050	1.8	86.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	25,372,447 株	2018年3月期	25,372,447 株
期末自己株式数	2019年3月期3Q	1,625,107 株	2018年3月期	1,624,813 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	23,747,531 株	2018年3月期3Q	23,747,845 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の増加に陰りが出てきたものの、雇用・所得環境の改善、堅調な設備投資や企業収益の改善など、緩やかな景気の回復が続きました。一方、海外経済の減速や世界的な貿易摩擦激化に対する懸念など、先行きには不透明感が残る状況で推移してまいりました。

このような事業環境のなかで、当社グループは経営基盤の更なる強化に取り組むとともに、収益拡大に貢献する製品開発とその拡販に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は工業用製品事業の売上高が増加したことにより211億6千3百万円（前年同四半期比3.0%増）と増収となりました。また、利益面でも工業用製品事業の利益が増加したことにより営業利益24億6千7百万円（同12.1%増）、経常利益27億4千7百万円（同16.7%増）となりました。中国の連結子会社において減損損失を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益については18億2百万円（同12.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 工業用製品事業

当セグメントにおきましては、化粧用機能原料の販売増などにより売上高、利益ともに増加いたしました。この結果、売上高は154億1千9百万円（前年同四半期比4.2%増）、セグメント利益（営業利益）は18億8千2百万円（同17.7%増）となりました。

② 家庭用製品事業

当セグメントにおきましては、新規顧客の獲得や新製品の拡販による増加はありましたが、不採算品からの撤退に伴う減少により売上高は微増、利益は製品構成の改善などにより増加いたしました。この結果、売上高は50億円（前年同四半期比0.4%増）、セグメント利益（営業利益）は4億1千万円（同3.2%増）となりました。

③ その他

その他の事業の売上高は7億4千4百万円（前年同四半期比3.7%減）、セグメント利益（営業利益）は1億7千4百万円（同14.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度（以下「前期」という。）比4億1千4百万円増加し、462億6千6百万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加などにより流動資産が14億4千6百万円増加した一方、投資有価証券の減少などにより固定資産が10億3千1百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間の負債は、前期比4百万円減少し、93億9千7百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の増加などにより流動負債が2億3百万円増加した一方、繰延税金負債の減少などにより固定負債が2億7百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間の純資産は、前期比4億1千9百万円増加し、368億6千8百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上18億2百万円及び配当金の支払い6億7千6百万円などにより株主資本が11億2千4百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金の減少などによりその他の包括利益累計額が6億9千3百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結累計期間の連結業績は概ね計画どおりに推移しており、2018年10月26日公表の業績予想に修正はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,520,170	11,748,700
受取手形及び売掛金	7,861,402	7,476,891
商品及び製品	2,045,075	2,257,063
仕掛品	1,659,413	1,942,913
原材料及び貯蔵品	2,204,467	2,336,765
その他	185,112	159,958
貸倒引当金	△153	△161
流動資産合計	24,475,488	25,922,131
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,462,630	3,222,941
機械装置及び運搬具（純額）	1,918,649	1,653,792
土地	3,872,535	3,872,535
建設仮勘定	2,056	289,414
その他（純額）	393,681	416,234
有形固定資産合計	9,649,554	9,454,918
無形固定資産	347,379	298,049
投資その他の資産		
投資有価証券	11,175,283	10,361,179
その他	204,202	230,421
投資その他の資産合計	11,379,485	10,591,600
固定資産合計	21,376,419	20,344,568
資産合計	45,851,908	46,266,699

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,819,294	4,317,515
未払金	636,823	615,746
未払法人税等	580,172	294,540
賞与引当金	513,760	379,336
役員賞与引当金	62,716	56,017
設備関係未払金	310,659	360,310
その他	606,791	709,807
流動負債合計	6,530,218	6,733,275
固定負債		
繰延税金負債	2,342,560	2,186,196
環境対策引当金	97,921	97,921
退職給付に係る負債	285,350	235,289
長期末払金	24,984	24,984
長期預り保証金	91,429	88,712
資産除去債務	26,230	26,230
その他	3,433	5,125
固定負債合計	2,871,909	2,664,459
負債合計	9,402,127	9,397,734
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,933,221	5,933,221
資本剰余金	6,803,377	6,803,377
利益剰余金	17,979,015	19,104,308
自己株式	△1,024,049	△1,024,421
株主資本合計	29,691,565	30,816,486
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,643,764	5,079,515
繰延ヘッジ損益	△4,737	△3,900
為替換算調整勘定	429,685	297,419
退職給付に係る調整累計額	△28,245	△26,424
その他の包括利益累計額合計	6,040,468	5,346,609
非支配株主持分	717,746	705,868
純資産合計	36,449,780	36,868,964
負債純資産合計	45,851,908	46,266,699

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	20,549,825	21,163,995
売上原価	15,066,691	15,236,598
売上総利益	5,483,134	5,927,396
販売費及び一般管理費	3,280,675	3,459,415
営業利益	2,202,458	2,467,980
営業外収益		
受取利息	22,454	21,572
受取配当金	148,556	182,644
為替差益	-	46,316
雑収入	23,575	40,289
営業外収益合計	194,586	290,822
営業外費用		
支払利息	5,167	3,345
為替差損	26,250	-
雑損失	11,504	7,989
営業外費用合計	42,922	11,334
経常利益	2,354,123	2,747,469
特別利益		
固定資産売却益	136	295
特別利益合計	136	295
特別損失		
固定資産除却損	2,119	5,417
減損損失	-	90,202
特別損失合計	2,119	95,620
税金等調整前四半期純利益	2,352,140	2,652,144
法人税、住民税及び事業税	615,872	703,862
法人税等調整額	83,727	96,487
法人税等合計	699,600	800,350
四半期純利益	1,652,540	1,851,794
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,598,698	1,802,074
非支配株主に帰属する四半期純利益	53,841	49,720
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,804,652	△564,249
繰延ヘッジ損益	3,208	919
為替換算調整勘定	184,224	△167,947
退職給付に係る調整額	4,464	1,820
その他の包括利益合計	1,996,549	△729,457
四半期包括利益	3,649,089	1,122,336
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,555,767	1,108,215
非支配株主に係る四半期包括利益	93,322	14,121

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注) 2
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,795,701	4,980,994	19,776,695	773,129	20,549,825	—	20,549,825
セグメント間の内部 売上高又は振替高	108,297	35,936	144,234	24,911	169,145	△169,145	—
計	14,903,998	5,016,931	19,920,930	798,041	20,718,971	△169,145	20,549,825
セグメント利益	1,599,773	397,771	1,997,545	204,913	2,202,458	—	2,202,458

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び薬理・安全性試験の受託を行う事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注) 2
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,419,146	5,000,283	20,419,429	744,565	21,163,995	—	21,163,995
セグメント間の内部 売上高又は振替高	123,633	37,933	161,566	24,827	186,394	△186,394	—
計	15,542,780	5,038,216	20,580,996	769,392	21,350,389	△186,394	21,163,995
セグメント利益	1,882,337	410,679	2,293,017	174,963	2,467,980	—	2,467,980

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び薬理・安全性試験の受託を行う事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

工業用製品事業セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、90,202千円であります。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。